

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年4月16日(2009.4.16)

【公開番号】特開2002-344267(P2002-344267A)

【公開日】平成14年11月29日(2002.11.29)

【出願番号】特願2002-123521(P2002-123521)

【国際特許分類】

H 03 G 3/20 (2006.01)

H 04 B 1/04 (2006.01)

【F I】

H 03 G 3/20 Z

H 04 B 1/04 E

【誤訳訂正書】

【提出日】平成21年1月15日(2009.1.15)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0030

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0030】

本発明では、この問題を、追加の電圧を前記加算回路8に送出して電圧V_{p e}がより迅速にまた前記増幅器2内の能動構成要素から独立して増大するように構成された、時間定数

【数1】

$$1/(1+jR_1C_1\omega)$$

を備えた伝達関数を有するR1C1セルによって解決する。効率を高めるため、R1およびC1で構築されるフィルタセルのインパルス応答時間は、前記電力増幅器の応答時間より小さくなければならない。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

その結果、前記比較器11によって出力される前記電圧V_{cont}も電圧V_{att}を伴わない電圧V_{det}と比較して増大され、前記電力増幅器をセルR1C1が存在しない場合よりも大きく増幅させる、電力の増加した信号S_{out}を出力する。